

6. 研究実施の状況とその成果

備考： 研究内容と成果について、専門外の人にも理解してもらえるよう可能な限り平易な説明としてください。
また、論文が主な学術誌に掲載された場合、その学術分野で極めて顕著な業績を得た場合、特許の出願その他本事業を通じて得られた成果がある場合はできるだけ具体的に記入してください。

7. 本事業を通じて得られた国際交流上の成果

備考： 以下のような事例がある場合に具体的な例とともに記入してください。

(例)

研究員の来日により、海外の〇〇大学との研究交流がより活発になった。

採用期間終了後、研究員は、(国内又は国外) 〇〇大学において常勤の職を得た。

採用期間終了後、研究員は、母国に帰国してからも日本との研究交流について〇△の役割を担っている。

研究員の滞在により、若手研究者の国際化の観点が高まった。

(注) 必ず様式 8 及び様式 9 を併せて採用期間終了後 1 か月以内 に TEI へ提出してください。

本報告書は 3 頁にまとめてくださるようお願いいたします。なお、研究員本人には基本的と同じような内容を様式 8 (Form 8: Research Report) として英語で作成いただきます。